

ヒートドチューブ式 加温加湿器HTの使い方

加温加湿器の
使い方動画はこちら

スマートフォン・タブレット
などの各端末からQR
コードを読み取り動画へ



※加温加湿器をご使用いただくには医師の処方が必要となります。

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず添付文書、取扱説明書をご覧ください。

使い方の流れ／注意事項

機器本体との 接続

ヒートドチューブ式加温加湿器HTは、左記の手順で機器本体との接続から処方値の確認まで行います。以下の点にご注意ください。

機器本体と接続をする前に…

- ヒートドチューブ式加温加湿器HTの電源アダプタには**80W**タイプが必要です。お手元の電源アダプタが**80W**タイプであることをご確認ください。

給水タンクへ 注水

給水タンクに注水する前に…

- 給水タンクは毎日洗浄し、使用してください。
- 給水タンクには、必ず精製水(蒸留水)を注水してください。精製水(蒸留水)は薬局などでお買い求めいただけます。
- 使用する前に必ず給水タンクの水量を確認してください。

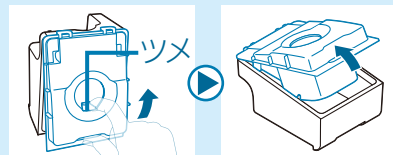
送気開始

処方値の 確認

分解と洗浄／注意事項

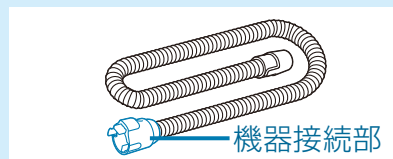
給水タンクのフタを開ける際は…

給水タンクの上フタにある穴のツメを押さえながら引き上げて、上フタを取り外します。



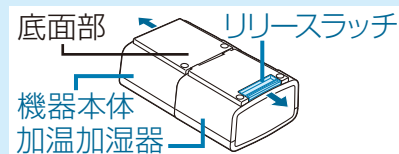
ヒートドチューブを洗浄する際は…

ヒートドチューブの**機器接続部**を水にひたさないよう注意し、中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗浄します。その後よくすすぎ、風通しの良い所で陰干しします。



加温加湿器を本体から取り外す際は…

加温加湿器の底面にあるリリースラッチを、外側に引きながら取り外します。



上記の点にご注意の上、裏面の手順に従ってご使用ください。

販売名:「REMstar Auto System One 60 シリーズ」の付属品加温加湿器、加温加湿器 HT 医療機器承認番号:22500BZX00268000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル

マーケティング部 03-3740-3245

www.philips.co.jp/respironics/

© 2013 Philips Respironics GK PN 1113066 160120 R3-W

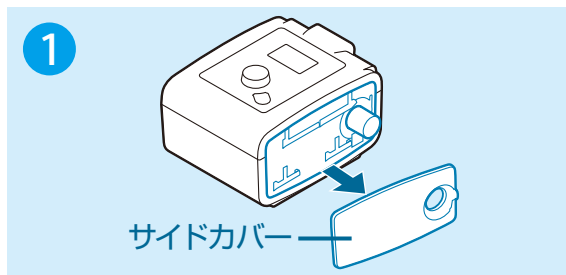
フィリップス・レスピロニクス合同会社

CPAPお客様コールセンター

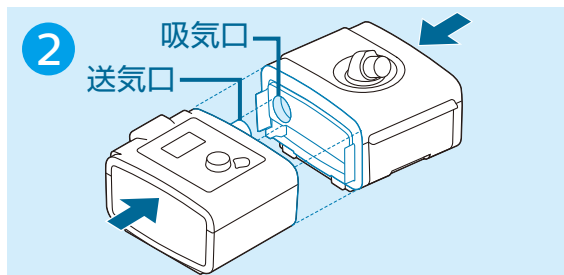
0120-48-4159 (よるはよいこきゅう)

受付時間 9:00~17:30 ※日・祝日・年末年始休業

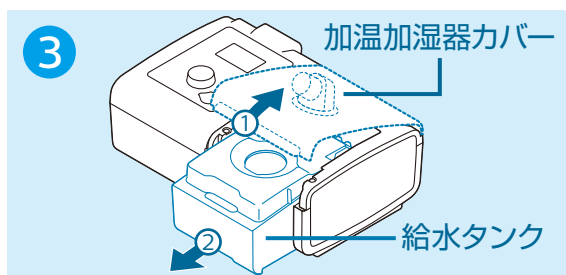
※必ず表面の注意事項をお読みになってからご使用ください。



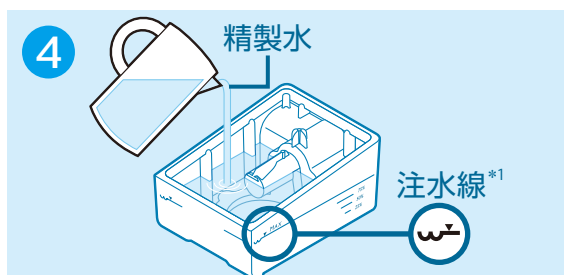
CPAP装置の側面にあるサイドカバーを外します。




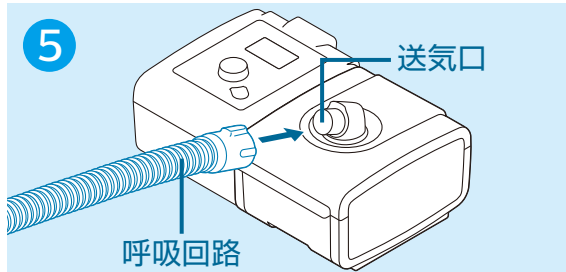
CPAP装置の送気口と加温加湿器の吸気口を重ねて並べ、カチッと音がするまで押し合わせます。



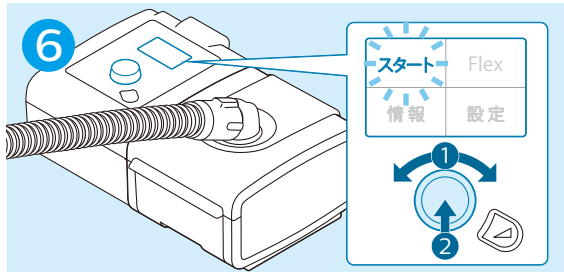
加温加湿器のカバーを図のように上げ、給水タンクを引き出します。表面の「給水タンクのフタを開ける際は…」を参照して給水タンクのフタを開けます。



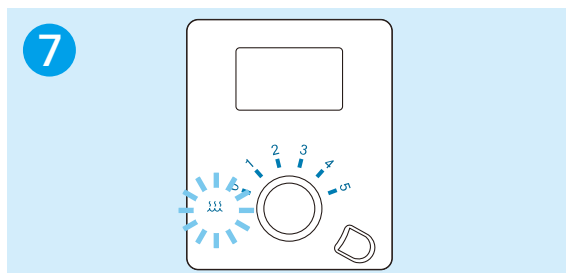
給水タンクに精製水（蒸留水）を注水し加温加湿器にセットします。
*1 注水する際は、注水線のマーク  を超えないようご注意ください。




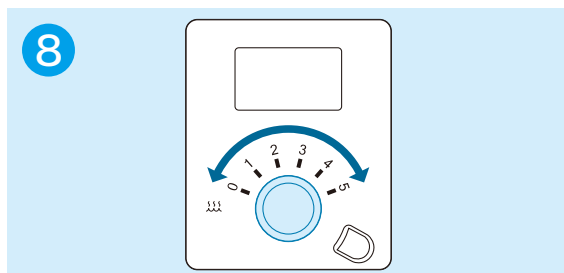
呼吸回路を加温加湿器の上部にある送気口に接続します。両脇の持ち手を押しながら奥まで差し込み、しっかり接続します。



機器本体のノブを回し表示画面にある **スタート** を選択し、ノブを押すと送気が始まります。加温加湿器は機器本体に連動して、自動でON/OFFになります。



機器の送気を開始すると、ノブの周りに設定値と加温加湿器マーク  が点灯します。



機器のノブを回して医師からの処方値に数字をあわせませす。